

がいこくせきけんみん かいぎ だい き いんていあんせつめいしりょう
 外国籍県民かながわ会議 (第11期) 委員提案説明資料

ぶかいめい 部会名	じょうほうぶかい 情報部会
こうせいじん 構成員	<p>ケゼングアエドワードムインビ、<small>さ さ き せいしやう</small> 佐々木聖壘、</p> <p>ティンキーコミリアム、<small>なかだ</small> 仲田シリワン、</p> <p>パックマンジェイサンマシュー、<small>ようほう</small> 楊芳、リディアワンタ</p>
ないよう 内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 <small>さいがいじ がいこくじんじゆうみんしえん じょうほう</small> 災害時の外国人住民支援について(情報-①) 2 <small>がいこくせきけんみん かいぎ ちめいど じょうほう</small> 外国籍県民かながわ会議の知名度アップについて(情報-②) 3 <small>しんがた かんせんしやう かん がいこくせきけんみん そうだん じょうほう</small> 新型コロナウイルス感染症に関する外国籍県民の相談について(情報-②) 4 <small>もち ぎやうせい ぜんしりやう たげんごぼんさくせい じょうほう</small> QRコードなどを用いた行政の全資料の多言語版作成について(情報-③) 5 <small>がいこくせきけんみん ちいき さんか じょうほう</small> 外国籍県民の地域コミュニティへの参加について(情報-④) 6 <small>ちいき がいこくせきけんみん かうりゆうそくしん ちやうないかいかつやう</small> 地域と外国籍県民との交流促進のための町内会活用について(情報-⑤) 7 <small>がいこくじん ほごしや たい にほん しょうがっこう せいかつ わ じょうほう</small> 外国人の保護者に対して日本の小学校での生活を分かりやすく伝えることについて(情報-⑥) 8 <small>がいこくじん ふ じょうほう</small> 外国人ボランティアを増やすプロジェクトについて(情報-⑦) <p style="text-align: right;">※ ()内は該当ページ</p>

※「QRコード」という名称は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

いいんていあん きにゆうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせきけんみん かいぎ だい 11 期 ほん あ
外国籍県民かながわ会議（第11期）で話し合いたいこと

なまえ 名前	Edward Mwimbi Kezengwa
ていあん 提案の タイトル	災害問題について
ないよう 内容	<p>災害時の外国人住民支援の際に役立つ、いろいろな団体が準備している既存ツールや資料の存在を各市町村に周知する必要があると思います。</p> <p>また、避難所等で使用できる多言語の文書も自ら作る必要はなく言語によっては既存のものもありますので、こういった情報を避難運営マニュアルに記載するよう各自治体に働き掛ける必要もあると思います。</p>
りゆう 理由	<p>災害時に、県内の外国人が必要としている情報やツールを作成・準備することはこれまでの課題とされてきましたが、各市町村が独自に準備するより、未だ普及していない既存のツールや文書を周知し、そしてそれを活用してもらった方が早いと思います。実際、GLAIR（一般財団法人自治体国際化協会）という団体がこういったツールを用意していますので、ツールの存在を特にリソースが不足している小さな自治体に周知することで同じものを最初から作ることなく、直ぐに災害時に約立てることができると思います。</p>
びこう 備考	

いいんていあん きにゆうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせきけんみん かいぎ だい 11 き はな あ
外国籍県民かながわ会議 (第11期) で話し合いたいこと

<p>なまえ 名前</p>	<p>佐々木 聖壘</p>
<p>ていあん 提案の タイトル</p>	<p>①県民会議の知名度アップについて ②新型コロナウイルス感染防止に伴う外国人県民の相談について</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>① - 1 交流（宣伝）部会の設置をすること。 - 2 県が主催するイベントの参加 - 3 県内の外国人支援活動をしている NPO、NGO との交流会</p> <p>② 外国人県民のための新型コロナウイルス感染した、あるいは感染防止の相談センターの開設</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>① 県民会議は今期で 20 年の歴史を迎えてきた。20 年間の提言によって、様々な外国人暮らしのための政策や、NPO 法人ができた。ただし、知名度不足というのは現状である。</p> <p>ちなみに、私が県民会議について知っているかどうかというアンケートを周りの人にした。多文化共生など関心を持ってくださる方の中でも、県民会議のことを知らない方がいらっしまった。せっかくだと思って、もっと知名度をアップしたほうがいいではないかと思っている。</p> <p>このようなブランド化にすることによって、もっと多くの人から関心を持ってくださって、より多くの外国人人材が仲間になってくれる。それによって、提言の質をより高めることができ、より良い政策ができると思う。外国人県民がより良い生活環境ができるのではないかと考えている。</p> <p>② コロナというのは、これからとても喫緊の課題だと思われる。そんな中、外国人県民のための相談窓口が必要だと思う。あるいは、すでに感染されて、どこで相談したほうがいいのかわからない外国人のためである。もしこのような窓口の開設が難しければ、せめて日本人県民の相談窓口を多言語対応にしてもらうことを求めていくと思う</p>
<p>びこう 備考</p>	

いいんていあん きにゆうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせきけんみん かいぎ だいい き はな あ
外国籍県民かながわ会議 (第11期) で話し合いたいこと

なまえ 名前	ミリアム ティンキーコ
ていあん 提案の タイトル	行政の全資料 の多言語版 作成 (QR コード)
ないよう 内容	行政が発行している資料/書類 (年金申請 (現況届)、子ども手当、保育園・学校 の手続き、確定申告、税金等) を 多言語での説明 (翻訳資料) を QR コードの形として一緒に通知の中で印刷して案内する。
りゆう 理由	多言語資料はいっぱいあるとおもいますが、ただその情報は外国人には直接届いていなかったりしています。送られてきた手紙には多言語版を同封されなかったり、またはインターネットで検索しないと、存在を知ることができなかつたりするので、もし送られてきた通知や手紙と一緒に多言語版があるまたは QR コードとして一緒に印刷しているとすぐに、届いた資料の内容が知ることができると思います。
びこう 備考	

いいんていあん きにゆうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせまけんみん かながわかいぎ だい 11 期 で はな あ したいこと
外国籍県民かながわ会議（第11期）で話し合いたいこと

なまえ 名前	パックマン・ジェイサン マシュー
ていあん 提案の タイトル	外国籍県民とコミュニティがお互いの絆を強める
ないよう 内容	(言いたいこと) a) 外国籍県民が地域コミュニティに入りやすくなることを支持すること b) 地域コミュニティの団体はどういう風にすれば外国籍県民に入りやすくなるか考えて、外国籍県民が入ることを支持すること c) 横浜・川崎以外市町村の地域を対象すること
りゆう 理由	1) 近所社会に参加できればよりいい生活が過ごせる 2) 問題が発生する前にコミュニティも強くなったら問題が発生(大雪や地震とか)したとき、お互いに助け合うことがしやすくなる。
びこう 備考	

委員提案の記入様式

外国籍県民かながわ会議（第11期）で話し合いたいこと

<p>名前</p>	<p>楊 芳</p>
<p>提案の タイトル</p>	<p>地域と在住外国籍県民との交流促進のための町内会活用案</p>
<p>内容</p>	<p>① 外国籍県民に「町内会」制度を周知させる 【例：役所でのポスターやチラシの掲示、窓口での簡単な説明等】</p> <p>② 町内会に、外国籍県民のサポートをお願いする。 【例：転入の際、本人に町内会によるサポートの必要有無の意思確認を行う。「不要でない」なら、町内会長に連絡する…】</p>
<p>理由</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の制度である ・町内会は最も身近なコミュニティー。他の住民をサポートしたい熱心な方が多い【個人の経験談】 ・似た制度のある国も多く、なじみやすい【例：アジアやアメリカ等】 ・もっともローカルな情報（日常生活に即した情報）がタイムリーに届きやすい【例：防災や消防訓練、夏祭り等】 ・地域での孤立防止 <p>【例：挨拶できる人、聞きに行ける人、教えてくれる人がいること、心強さ、地元イベント参加で日本文化に触れる経験等】</p>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会は市区町村の従属組織のイメージがあるため、市区町村のご協力が必要不可欠。 ・加入率の低下等でイメージのよくない町内会役割の再認識、再評価にもつながる。今の時代だからこそ必要な制度だと感じている。

いいんていあん きにゅうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせきけんみん かながわかいぎ (だいじゅういちき) で話し合いたいこと
外国籍県民かながわ会議 (第11期) で話し合いたいこと

なまえ 名前	リディア ワンタ
ていあん 提案の タイトル	外国人の保護者に対して日本の小学校での生活を分かりやすく伝えること。
ないよう 内容	神奈川県に在住する外国人の保護者からするとお子さんの学校での生活が見えにくい。日本語の問題もあり小学校からのお便りについて対応言語を増やしてほしい。
りゆう 理由	保護者が連絡帳の書き方が分からなかった為子供の病欠を学校に伝えられなかった、小学校低学年の間男女が同室で体操着を着替えているのにびっくりした、等学校とのコミュニケーションが出来ていない。又宗教的なイベントについても配慮をお願いしたい。例) イスラム教徒は断食明け、キリスト教徒はクリスマスに小学校を欠席することがあります。
びこう 備考	

いいんていあん きにゆうようしき
委員提案の記入様式

がいこくせまけんみん かながわかいぎ だい 11 期 で はな あ 話 し 合 い た い こ と
外国籍県民かながわ会議 (第11期) で話し合いたいこと

<p>なまえ 名前</p>	<p>仲田 シリワン</p>
<p>ていあん 提案の タイトル</p>	<p>外国人ボランティアを増やすプロジェクト</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>このプロジェクトの目標は、学校や保健所などで活動する外国人ボランティアを増やすことである。具体的な内容としては、学校においては、日本語に不慣れな外国人の保護者が子供の学校からの手紙を理解できないときに、外国人ボランティアがその手紙の翻訳や返信の手伝いをする。保健所や役所においては、外国人ボランティアが外国人への書類作成の手順や日本の制度の翻訳、説明をし、時には書類作成自体の手伝いをする。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>神奈川県に住む在日外国人の人口が増加している。そして、すべての外国人が英語や中国語のような日本でもよく翻訳がされている外国語でのコミュニケーションができるわけではない。この状況に伴って、外国人が学校や保健所においての手続きや情報伝達を行うには今の支援では不十分である。そこで、外国人ボランティアが両者の通訳者、仲介役となれば、スムーズに対応することが可能になる。これらの外国人ボランティアは、予約や相談を受けたときに駆け付けることができれば、困っている外国人を手助けできることはもちろん、学校や保健所にとっては頼りにしやすい団体である。</p>
<p>びこう 備考</p>	